

はまなす車いすマラソン2022

新型コロナウイルス感染症感染防止対策ガイドライン

1 マラソンの開催可否

新型コロナウイルス感染症の状況により、選手及び関係者の安全確保が困難と判断された場合は、原則として開催を中止しますが、合同開催する北海道マラソン組織委員会と開催可否について協議のうえ決定します。

また、中止とする場合については、はまなす車いすマラソンの事務局である北海道障がい者スポーツ協会ホームページにおいて告知します。

※（公財）北海道障がい者スポーツ協会 URL <http://www.do-syospo.or.jp/>

2 開催中止とする基準

- ・緊急事態宣言が発令されている場合等。
- ・北海道からイベント開催の自粛が指示されている場合等。
- ・札幌市から道内市町村との往来自粛や、不要不急の外出自粛が要請されている場合等。
- ・新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる医療機関が確保できていない場合等。
- ・大会の運営関係者に感染症患者が発生し、競技運営に支障をきたす場合等。

※上記以外にも、安全確保が困難とされる状況が生じた場合は、開催を中止する場合があります。

3 感染症防止対策の遵守事項

選手及び関係者は、感染症防止対策の事項を了承し、遵守することを同意いただいたうえで、本大会へ参加いただくものとします。以下の場合については、参加をお断りさせていただきます。

- ① 大会当日の受付時において検温を実施します。その際に発熱（37.5℃以上）が認められた場合。
- ② 選手には参加決定通知とともに「体調チェックシート」を事前に送付し、2週間前より検温と体調確認を記録いただきますが、当日の提出時に感染リスクが高いと判断された場合。
- ③ 大会前2週間以内に、新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触があった場合や、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- ④ 大会前2週間以内に、入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航した場合、または当該在住者と濃厚接触があった場合。

4 選手及び関係者が遵守すべき事項

- (1) 選手及び付添い者はマスクを持参し、参加受付時や着替え時等の競技を行っていない場合や、移動時、競技終了後、とくに会話をする際はマスクを着用すること。
- (2) ウォーミングアップや競技中のマスク着用は任意とするが、アルコール等による手指消毒を実施し、密を避けるようにすること。
- (3) 関係者及びスタッフは、常時マスク着用を義務付けることとし、選手、付添い、応援者等との出来る限り距離を確保すること。
- (4) イベント中に大きな声で会話や応援等をしないこと。
- (5) 周囲の人となるべく距離を空けて対面を避け、会話は控えめに咳エチケットを徹底し、唾や痰

を吐くことは極力行わないこと。

- (6) 会場内での複数名での会食等は控えること。
- (7) 車いすや手荷物等、他者が触れる可能性がある持ち物は、こまめに消毒すること。
- (8) 衣服等は脱ぎ捨てずに各自が管理し、他の選手との握手やハイタッチ、抱擁等の接触を行わないこと。
- (9) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- (10) イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

5 その他

- ・会場までの移動はソーシャルディスタンスの確保等の感染対策を徹底すること。
- ・通知サービスとして「北海道コロナ通知システム」の利用を推奨します。会場内にてQRコードの案内をしますので、Eメールアドレスの登録を行ってください。
- ・運営に携わる関係者のガイドラインについては別に定める。
- ・本ガイドラインの感染防止対策については、令和4年4月現在のものであり、感染状況によって変更する場合があります。